



株式会社 クリーンセンター

福岡県北九州市門司区新門司 3-67-9
フリーダイヤル : 0120-023-326
TEL : 093-481-4523
FAX : 093-481-4529
<http://www.clean-center.co.jp>



株式会社 クリーンセンター

目次

目次	/	CSR 方針	7・8
編集方針		KPI	9・10
会社概要		E. 環境の取り組み	11・12
トップメッセージ	2	S. 社会の取り組み	13・14
事業案内：廃棄物事業	3	G. ガバナンスの取り組み	15・16
事業案内：リサイクル事業	4	マテリアルバランス	17
事業案内：洗浄・化学洗浄事業	5	環境測定データ	18
事業案内：環境コンサル事業	5		
沿革	6		

編集方針

報告対象組織

株式会社クリーンセンター

報告対象期間

2019年4月～2020年5月
(※一部対象期間外を含む)

発行時期

2020年12月

参考ガイドライン

環境省「環境報告ガイドライン」(2018年版)
SDG コンパス

会社概要

商号	株式会社クリーンセンター
代表者	酒田 雅央
設立	1978年
資本金	1,000万円
従業員数	16名
所在地	福岡県北九州市門司区 新門司3丁目67番地の9

加盟・参加団体

北九州商工会議所
公益社団法人 福岡県産業資源循環協会
一般社団法人 廃棄物処理施設技術管理協会
一般社団法人 北九州市防災協会
公益財団法人 北九州国際技術協力協会
公益社団法人 門司法人会
九州環境エネルギー産業推進機構 (K-RIP)
北九州環境ビジネス推進会
NPO法人 九州環境カウンセラー協会
ふくおか石膏ボードリサイクル研究会



どんな状況でも事業を継続し、持続可能な企業へ進化 することで持続可能な社会へ貢献する

トップ メッセージ

崩れ、社内的混乱を招くかもしれません。

改めて、廃棄物処理はサプライチェーンの一部で社会インフラの一端を担っており、その中のほんの一部かもしれませんが、当社も重要な構成要員の一員だと認識しました。社員の安全を一番に考えながら、どんな状況でも事業を継続する経営と運営の基盤をしっかりと強固なものにしていきます。

はじめに

当社のCSR（企業の社会的責任）の考え方や活動をまとめた「CSRレポート2020」も今年も発行する運びとなりました。このレポートには、当社の今が詰まっています。ステークホルダーの皆様には是非ご一読いただき、忌憚のないご意見を頂戴できますと幸いです。

新型コロナウイルスの影響

今回の報告対象期間内である2020年2月頃からは、新型コロナウイルスが社会を襲いました。小中高校の長期的な臨時休校、緊急事態宣言による経済活動の停滞、東京オリンピック・パラリンピックの延期など、過去に例のない状況が起きました。当社近隣でも集団感染が発生し、身近に潜んでいるリスクであることを肌で感じました。

当社でも景気低迷による影響は多少ありました。しかし、安定した企業運営ができます。大変な状況の中でも、ステークホルダーの皆様が支えてくださり、何より社員が屈することなく一緒に立ち向かってくれたおかげです。心より御礼申し上げます。

CSRを持続可能性の起点に

そのためにも、CSRをより推進していくことが重要です。経営と密接にESGの3つの観点から整理した重点項目に向けて、KPI(重要業績評価指標)を設定し活動を行ってまいります。このKPIには、関連するSDGs(持続可能な開発目標)のGoalを表現しており、日常的にSDGsを意識することで、より社員一丸となって社会課題の解決に取り組んでまいります。

CSRを起点に持続可能な企業へと進化し、持続可能な社会の構築に貢献をして参ります。皆様には今後もより一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

社会インフラの一端として 「継続」する

社会全体が未曾有の事態で混乱している中、一つだけ心に誓ったことがあります。それは「継続」です。私たちの廃棄物処理がストップしてしまうと、街にゴミが溢れ、公衆衛生が保てなくなります。スムーズに廃棄できないと、企業の生産活動もストップし、需給バランスが



代表取締役
酒田 雅央

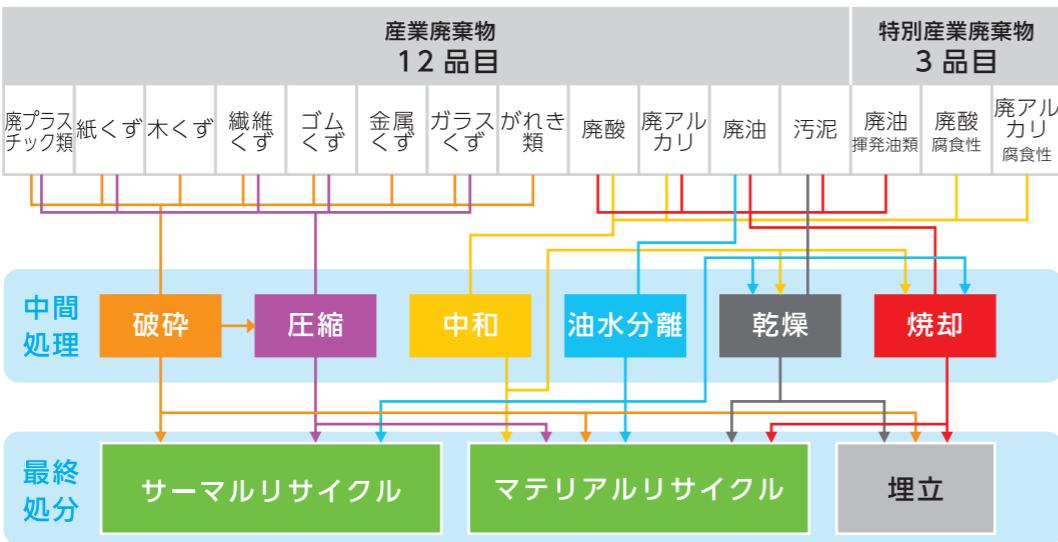
事業案内

廃棄物事業

処分

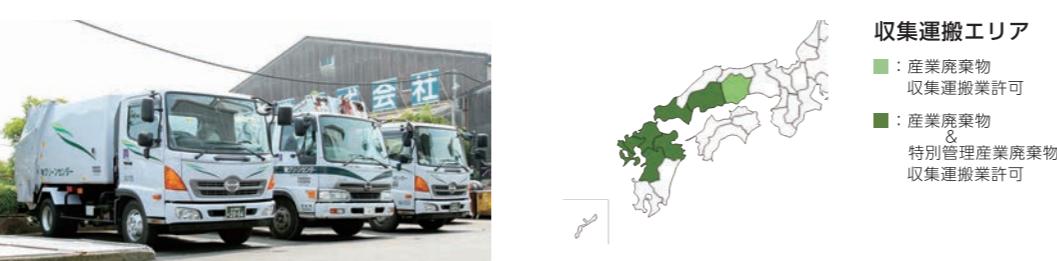
工業系廃棄物や建設系廃棄物を中心に、産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の区分を問わず、幅広い種類の廃棄物処理を行っています。

また、アルカリ蓄電池、グラスウール(断熱材)、廃塗料類、クリーニング廃棄物、混合廃棄物などの処理困難物や小口ットで発生する廃棄物についても対応可能です。



収集運搬

廃棄物の様々な種類・性状・荷姿に対応できるよう、各種車両を保有しています。収集エリアも中国地方から北部九州まで広域での対応が可能です。また、北九州市の一般廃棄物収集運搬も行っております。

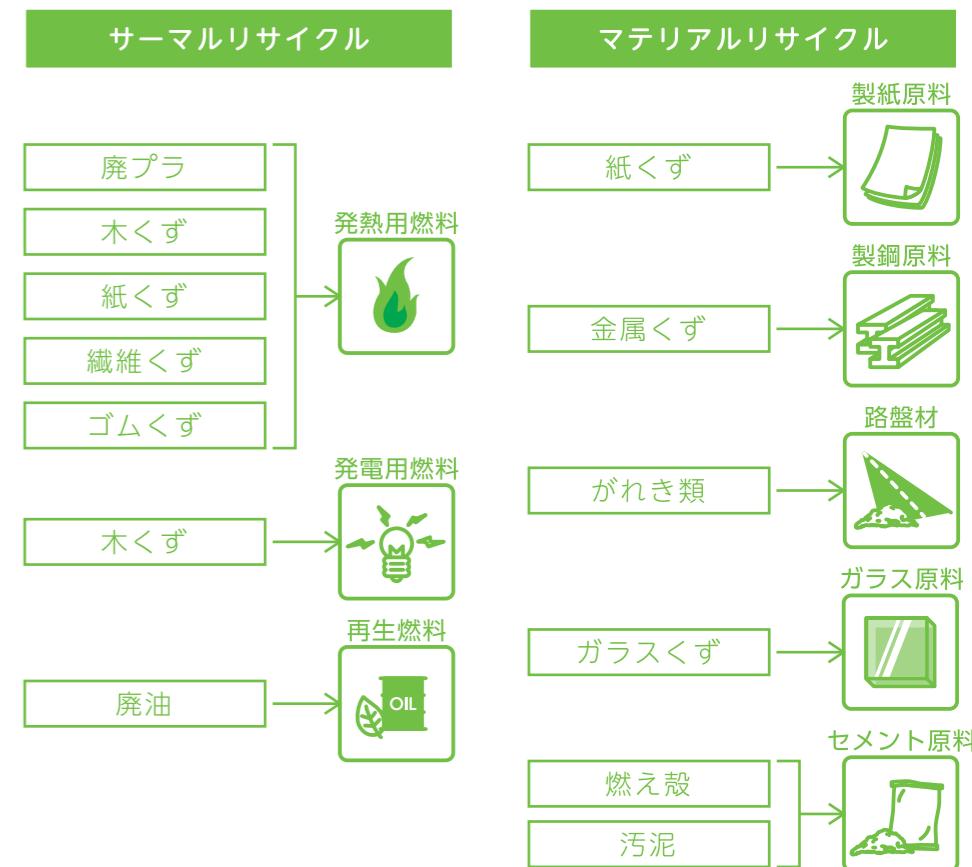


保有車両 18台	タンク車 5台 (兼強力吸引車含む)		強力吸引車 4台 (兼タンク車含む)		ダンプ車 1台	
	アームロール車 3台	キャブオーバー 5台 (クレーン付、パワーゲート)	パッcker車 2台	小型貨物車 2台		
産業廃棄物 18品目 (一部地域を除く)	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	
	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	
	ゴムくず	金属くず	ガラスくず	鉛さい	がれき類	
	動物の糞尿	動物の死体	13号廃棄物			
特別管理産業 廃棄物収集運搬 10品目 (一部地域を除く)	廃油 揮発油類、有害金属を含む 特定産業廃棄物	廃酸 腐食性、有害金属を含む 特定産業廃棄物	廃アルカリ 揮発油類、有害金属を含む 特定産業廃棄物			
	鉛さい 有害金属を含む特定産業廃棄物	ばいじん 有害金属を含む特定産業廃棄物	燃え殻 有害金属を含む特定産業廃棄物			
	汚泥 有害金属を含む特定産業廃棄物	廃石綿等	廃水銀等	13号廃棄物		

リサイクル事業

リサイクルフロー

処理方法、処理工程を改善した当社オリジナルのリサイクルフローの構築により、常に高いリサイクル率の達成を目指しています。



廃石膏ボードのリサイクル

九州工業大学・福岡大学との产学連携を図り、北九州市環境未来技術開発助成事業により100%再資源化を目指した実証実験を数年にわたり実施しました。

国内でも大型の処理能力を持った設備にて、建築工事・解体工事から発生する廃石膏ボードの100%リ

サイクルを目指しています。石膏ボードは分別することでリサイクル可能になり、環境対策にも貢献できます。

これまでのあゆみ	
2002年	廃石膏ボード専用リサイクル設備導入
2004-2005年	九州工業大学との共同研究を実施し、特許申請
2009年	産学連携でふくおか石膏ボードリサイクル研究会を数社共同で立ち上げ
2009-現在	福岡大学との共同研究を実施 北九州市環境未来技術開発助成事業により実証実験を実施
2013年	福岡県リサイクル製品認定制度による認定資材
2020年4月	リサイクル設備更新・稼働スタート



洗浄・化学洗浄事業

船舶廃油処理

船舶において生じた廃油は、海洋汚染の防止の一環として「海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律（海防法）」において、排出が原則として禁止されています。受入処理を行うためには適切な計画を有し、廃油処理施設が国土交通省令で定める技術基準に適合する必要があり、極めて公共性の高い事業と言えます。

当社は国土交通省より許可を受け、国内外各種船舶の廃油の収集・処理を行っております。また、外国船舶の場合には必要な通関手続きも実施致します。

【許可番号】九運海船第72号



特殊吸引車

船舶廃油の種類

ビルジ	船舶の機関室区域などから漏出した燃料油、潤滑油等が船底に流入し、海水等と混ざって油性混合物となったもの
バラスト水	船舶の航行の安全をはかるため、貨物槽、二重底等に積載した水に油が混入した油性汚水
タンク洗浄水	貨物油槽・燃料油槽及び潤滑油槽を洗浄する際に発生する油性汚水
コレクトオイル	ビルジを油水分離器により船内で処理したあとの油性混合物
スロップオイル	外航タンカーのタンク洗浄水及び水バラストを静置又は重力分離等の方法によって船内で処理したあと、船内に貯留される油性汚水
スラッジ	貨物油槽・燃料油槽及び潤滑油槽の底に沈殿する固体物並びに燃料油、潤滑油の清掃の際に発生する油性固体物

化学洗浄

薬品タンクから側溝清掃まで、目的に応じて施工致します。

【例】

- ・油水分離槽の清掃
- ・油種変更のためのタンク清掃　・非破壊検査
- ・暗渠の目詰まり　・消防検査対応



環境コンサル事業

太陽光発電

リサイクル施設の屋根にて太陽光発電を実施しております。

- ・出力：30.9kWh
- ・推定発電電力：32,629kWh/年
- ・CO₂排出削減量：20.0t-CO₂/年*



*温対法にて公表されている当該年度の排出係数(九州電力)にて算出
(パネル設置や設備維持管理に伴って排出されるCO₂は含みません)

脱臭剤

臭気の元を分析し、最適な脱臭材をご提案、販売しています。オーダーメイドも可能です。

- 対応可能臭気例
- | | | |
|--------|---------|-------|
| ・有機酸 | ・メルカプタン | ・硫化水素 |
| ・アンモニア | ・アミン | など |

環境アシスト

組織の環境・廃棄物分野の目指すべきゴールに向けて、豊富な経験と環境関連資格を保有している『環境アシスタント』がアシスト致します。

内容例

- ・廃棄物の基礎知識
- ・電子マニフェスト
- ・廃棄物関連法規
- ・ゴミの減量化 など

実績

- ・鉄鋼製造業
- ・プラントエンジニアリング業
- ・精密機械製造業
- ・ハウスメーカー など

Happy Action

営業車の燃費を
25km/l以上にする！



岡崎 尚文

沿革

1971年	個人創業
1972年	タンク塔槽化学洗浄事業開始
1978年	株式会社クリーンセンター 設立。資本金 4,000千円 ロータリーキルン式焼却炉設置 産業廃棄物処分業許可取得
1981年	燃料系リサイクル事業開始
1983年	廃プラスチック類処理設備設置
1988年	廃酸・廃アルカリ処理設備設置
1989年	環境関連資機材開発販売事業開始
1992年	産業廃棄物収集運搬業許可取得 大型破碎設備設置 資本金 10,000千円に増資 特別管理産業廃棄物収集運搬・処分業許可取得
1993年	厚生労働省より「厚生省生活衛生局長感謝状」を受賞
1996年	破碎設備（移動式）設置 社全国産業廃棄物連合会より「地方優良事業所表彰」を受賞
1998年	一般貨物自動車運送事業許可取得 事業開始 社全国産業廃棄物連合会より「功労者表彰」を受賞 「福岡県知事表彰」を受賞
1999年	廃プラスチック類 リサイクル原料事業開始
2000年	北九州市より「平成11年度産業廃棄物処分業優良業者」を受賞
2002年	廃石膏ボードリサイクル設備設置
2003年	船舶廃油処理事業許可取得
2004年	環境省より「環境大臣地域環境保全功労者表彰」を受賞
2005年	北九州市より「平成16年度産業廃棄物処分業優良業者」を受賞 繼続表彰 圧縮設備設置
2006年	油水分離設備設置 ISO14001:2004 (JISQ14001:2004) 認証取得 優良性評価制度基準適合 (北九州市・特管収運) 福岡県内第1号 チャイルドスポンサーシップに参加 (現在も継続中)
2007年	優良性評価制度基準適合 (北九州市・中間処理 / 福岡市・特管収運 / 北九州市・収運) 北九州市処分業者第1号
2008年	優良性評価制度基準適合 (福岡県・特管収運 / 北九州市・特管中間処理 / 佐賀県・収運 / 福岡県・収運 / 久留米市・収運 / 佐世保市・収運 / 長崎市・収運) 社全国産業廃棄物連合会より「優良事業所表彰」を受賞 ISO14001:2004 (JISQ14001:2004) 更新 認証取得
2009年	産学官連携「ふくおか石膏ボードリサイクル研究会」設立 優良性評価制度基準適合 (長崎県・収運 / 佐賀県・収運 / 大分県・収運 / 大分市・収運) 木くず破碎設備追加設置
2010年	北九州市より「平成21年度産業廃棄物処分業優良業者」を受賞 繼続表彰 優良性評価制度基準適合 (福岡市・収運) 第1回こども茶会開催 (以後毎年1回開催)
2013年	太陽光発電事業開始 (30.9kW)
2014年	(公社) 全国産業廃棄物連合会より「功労者表彰」を受賞
2015年	北九州市「産業廃棄物排出事業者・処理業者認定制度」に基づく審査において 「北九州市認定産業廃棄物処理業者」として認定
2016年	圧縮設備更新
2018年	ISO14001:2015 (JISQ14001:2015) 更新 認証取得 環境配慮型重機導入
2019年	大型吸引車増車 船舶廃油処理事業拡大 トラックスケール設置 コーポレートロゴ刷新
2020年	石膏ボードリサイクル設備更新 北九州市「産業廃棄物排出事業者・処理業者認定制度」に基づく審査において 「北九州市認定産業廃棄物処理業者」として更新申請

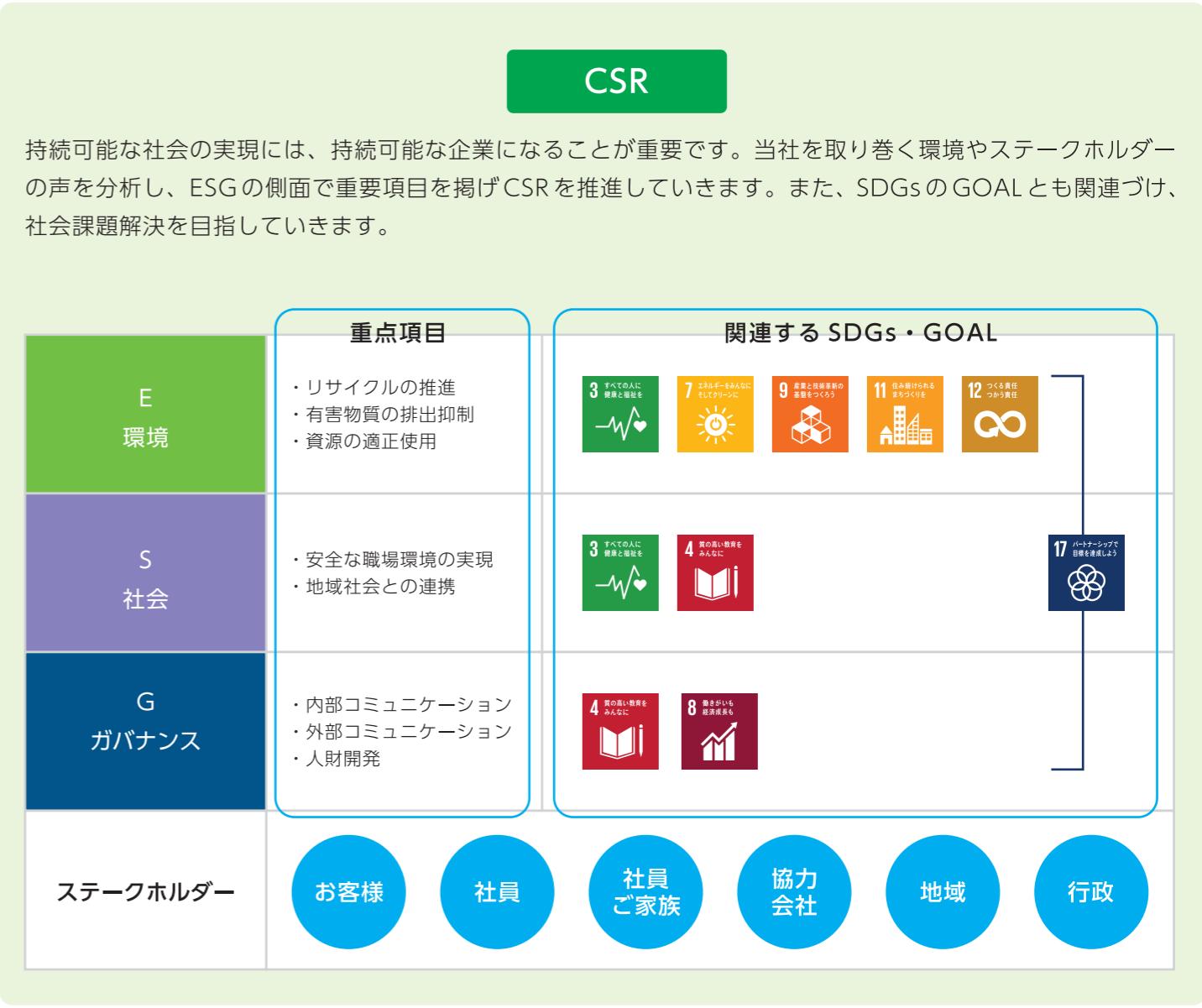
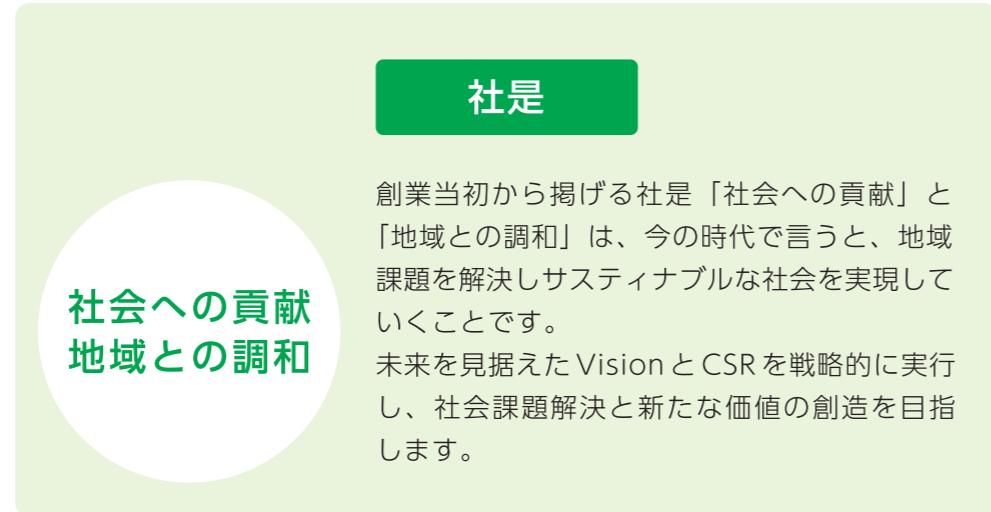
Happy Action

照明器具をすべて
LEDに取り替える！



前田 信行

CSR方針



ガバナンス体系



KPI

[評価方法] ◎: 達成率 120% ○: 目標達成 △: 取組実施・目標未達 ×: 取組未実施

重点項目	KPI	関連する SDGs・GOAL	取組内容	2020 年度			2021 年度 目標	2022 年度 目標
				目標	結果	評価		
E 環境	年間 CO ₂ 排出量	7.2, 7.3, 12.2	(1) 車両運転時のエコドライブ実施 (2) 処理作業の効率化 (3) 電力使用量の削減	2019 年比 1% 削減	2019 年比 1.2% 削減	○	2019 年比 2% 削減	2019 年比 3% 削減
	平成 27 年度基準 低燃費車導入率	7.3, 12.2	(1) 車両更新時に検討・導入 (2) 車両購入がない場合は現状維持	45.0%	45.0%	○	47.0%	50.0%
	平成 17 年度基準 低排ガス車導入率	3.9, 11.6, 12.4	(1) 車両更新時に検討・導入 (2) 車両購入がない場合は現状維持	55.0%	55.0%	○	57.0%	60.0%
	グリーン購入法 適合製品比率	12.4	(1) 適合文房具類の使用 (2) 適合制服・作業服の使用	73.0%	76.6%	○	75.0%	78.0%
	電子マニフェスト 新規取引件数	9.4, 11.6, 12.5, 17.17	(1) 取引先への勧奨 (2) 取引先での講習会実施 (3) 電子マニフェストインストラクタ活動 継続	3 件	19 件	◎	3 件	5 件
	埋立最終処分量 削減率	9.4, 11.6, 12.5	(1) 処理工程・処理作業の見直し (2) 各種手順書の見直し	2019 年比 1% 削減	2019 年比 1.4% 削減	○	2019 年比 2% 削減	2019 年比 3% 削減
	廃油のリサイクル率	11.6, 12.4, 12.5	(1) 選別精度の見直し (2) 手順書の見直し	2019 年比 1% 向上	2019 年比 1% 向上	○	2019 年比 2% 向上	2019 年比 3% 向上
S 社会	年間 地域活動実施回数	4.7, 17.16, 17.17	(1) こども茶会の開催 (2) 地域清掃活動の実施 (3) その他地域活動の実施	3 回	3 回	○	3 回	3 回
	労働災害発生件数	3.6, 3.9	(1) 労働安全衛生教育の実施 (2) 安全・環境パトロールの実施 (3) ヒヤリハット報告書の活用 (4) ドライブレコーダーの活用	0 件	0 件	○	0 件	0 件
	優良評価制度による 情報公開	17.16, 17.17	(1) 確実な情報公開実施 (2) 複数担当者によるチェック (3) チェックリストによる管理	情報更新 100%	情報更新 100%	○	情報更新 100%	情報更新 100%
	検定合格者数	4.4, 4.7, 8.5	(1) 北九州市環境首都検定の受検 (2) CSR 検定試験の受験 (3) CSR レポートを活用した社内勉強会の 開催等	環境首都検定 : 10 名 CSR 検定 : 8 名	環境首都検定 : 10 名 CSR 検定 : 6 名	—	環境首都検定 : 11 名 CSR 検定 : 9 名	環境首都検定 : 12 名 CSR 検定 : 10 名
G ガバナンス	改善提案件数	8.5	(1) 運営方法の見直し (2) 各部門における提案奨励 (3) 実行後の効果測定実施	年間 15 件			年間 20 件	年間 25 件

Happy Action

エアコンの温度は
夏は 28°C、
冬は 20°C にする！



芳村 大輔

Happy Action

渋滞が予測される
場所へ行く際は
公共交通機関を使う！



山田 哲也

環境の取り組み

ISO14001による環境マネジメントの実施

2006年に初めて認証取得してから14年間、継続してISO14001に基づく環境マネジメントを行っています。その基本となる環境方針は、社会の変化に合わせて見直しを行っており、2020年からは活動指針に「SDGs達成の意識醸成」を追加しました。環境関連事業を主軸としている当社の日々の環境活動がSDGsの達成に寄与するという、会社と社会との繋がりを持ちながら、改めて全社

一丸となって活動推進していきます。



Happy Action

スーパー・コンビニ
にもマイバッグ持参！



蝶野 忠幸

Happy Action

余計な物を買わずに
ゴミを増やさない



仮水 栄二

CO₂排出量削減に向けて

環境影響を抑えた事業運営を行うため、CO₂排出量の削減に取り組んでいます。

処分事業と事務所では電気、収集運搬事業では軽油を一番多く使用しており、業務内容や設備環境に合わせた取組みを計画的に実行しています。

今年度は事務所の設備更新もあり、大幅な目標達成となりました。来年度からは基準年を見直して、運用面と設備面からの取組みを継続して実施していきます。

CO₂排出量削減率
(2016年比) **25.7%**

実施した措置

- エコドライブの徹底
- 処理手順書見直しによる設備運転効率化
- 事務所屋根に遮熱塗料塗布
- 休憩室エアコンの更新



グリーン購入の推進

業務で使用する文房具類を中心にグリーン購入を推進しています。備品購入の際にグリーン購入適合製品を検索し商品選択をしており、2019年度のグリーン購入適合製品比率は73%を越えました。

身近なものから環境を考えるきっかけにもなっており、これからも着実に増やしていきます。



グリーン購入
適合製品比率

73.6%



埋立最終処分量
削減率 (2016年比)

13.8%



埋立量削減・リサイクル率向上に向けて

日本国内の埋立最終処分場の残余量は逼迫しており、残り16年程と言われております。当社では中間処理後の廃棄物埋立量削減に向けて取り組んでいます。

今年度は、お客様との情報共有・意思疎通に力を入れました。排出事業場での分別廃棄にご協力いただき、お客様とより連携した取り組みを行うことができました。



電子マニフェストの普及促進

廃棄物の適正処理とコンプライアンス強化の観点から、電子マニフェストの普及を進めています。お客様へのご提案や社内講習会の講師実施、当社代表の電子マニフェストインストラクタ活動など、直接的なステークホルダーのみならず、九州エリアの間接的なステークホルダーへの普及促進も行っており

ます。

2020年4月より電子マニフェストの一部使用義務化もスタートし、当社電子マニフェスト利用率も6割を超えるました。また、新型コロナウイルスによる新しい働き方にも電子マニフェストは合致するものだと考えています。来年度はより活動を強化してまいります。

電子マニフェスト
新規取引件数

6 件

電子マニフェスト
講習実施回数

15 回

電子マニフェスト
利用率

62.5%



S 社会の 取り組み

Happy Action

水を使う時は出しっぱなしにしない！



杉本 圭一

Happy Action

歯を磨ぐ時や入浴時に水をこまめに止める！



石田 達典

新型コロナウイルス感染症に対する措置実施

2020年2月頃より社会を覆った新型コロナウイルス感染症について、当社も様々な対策を施しました。

当社の廃棄物・リサイクル事業は、人々の暮らしや企業活動を行う上で発生する廃棄物を円滑かつ適正に処理することで、公衆衛生を維持することが使命の一つです。これは当社の社会的責任であると考えています。この責任を果たしていくために、社員一人一人の健康管理やマスクやフェイスシールド、手袋等の保護具の確保、事務所に消毒用アルコールやアクリル板の設置等を行っています。また、現場に応じた時差出勤や休憩時間を分けたりと、各人が「うつらない・うつさない」という意識を持ち、日々の業務を行っております。



この対策を「新しい業務スタイル」として定着させ、社会インフラの一端を担っていきます。

実施した措置

- ・社員の毎朝の検温（出社前・出社後）
- ・消毒用アルコールの事務所設置と社員配布
- ・マスクの配布と着用
- ・ヘルメット用フェイスシールドの導入
- ・受付にアクリル板設置
- ・事務所内に飛沫防止カーテンを設置
- ・事務所内に次亜塩素水を噴霧
- ・感染症予防に向けた備品の備蓄
- ・アルコール消毒液、マスク、ビニール手袋、作業用防護服など



こども茶会の開催

毎年、地域の幼稚園児のみなさんをお招きし、「こども茶会」を開催しています。

2019年は25名の幼稚園児に体験していただきました。おもてなしをした社員は、園児のみなさんの笑顔に癒やされ元気を



いただきました。これからも未来を担う子どもたちに日本の文化に触れていたく機会となれるよう、活動を継続して参ります。



ヒヤリハット・KY(危険予知)活動の推進

収集運搬作業や処分作業時の事故を未然に防ぐことを目的に、ヒヤリハット活動とKY(危険予知)活動を継続して行っています。

2019年度はヒヤリハットが110件、KYが44件になりました。ヒヤリハットに関しては、提出された報告書から重大事故に繋がる可能性があるものを抜粋し全社員に共有、注意喚起を行っています。またKYは作業開始前に実施しており、その日の作業内容を踏まえての危険予知を行うことで、より注意を払って作業を進めることができます。

安全対策に終わりはありません。これからも活動を継続して実施していきます。



KY(危険予知)事例

事象	作業場所の天井が低く暗かったため、何も見えなくてヒヤリとした
原因	照明器具を使っていたなかった→失念
対策	作業前に必ずヘッドライトを点灯させる。

ヒヤリハット
年間提出件数
110 件

KY 年間提出件数
44 件

「チャイルド・スポンサーシップ」で世界の子どもを支援

仕事を通じて世界の社会課題解決にも貢献していくために、売上的一部分でチャイルド・スポンサーシップに参加し、世界の子どもたちを支援しています。

2006年から1名の女の子の支援をスタートして14年たち、立派な女性に成長されました。そして、2019年度より更にもう1名、ケニアの女の子の支援を始めました。定期的に成長がうかがえるレポートが届くのを社員みんなで楽しみにしており、また世界の現状をしっかりと受け止める機会にもなっています。



©World Vision



「チャイルド・スポンサーシップ」とは
特定非営利法人ワールド・ビジョン・ジャパンが実施している、子どもの健やかな成長を実現する国際的なプログラムです。
支援金で保健や水衛生、栄養、教育など子どもを取り巻く環境改善を行い、長期的なサポートで支援地域の「生きる力」を引き出します。また、サポートする子どもの顔が見えるため、支援が子どもの成長につながっていることを実感できます。

G ガバナンス の取り組み

Happy Action

エコ運転を心がける！



Happy Action

エコ運転を徹底して
CO2を削減する！



北九州市環境首都検定・CSR検定の受検奨励



環境未来都市・SDGs未来都市である北九州市で事業を行うものとして、その背景や専門性を持った上で業務を行なっていくために、環境・CSRに関する検定受験を奨励しています。

最初のステップとして「北九州市環境首都検定」の一般編を受検奨励しています。この検定は、北九州市が環境未来都市になった背景や環境保全の基礎知識が習得できるものです。2009年より社員全員合格を掲げており、2019年は2名合格しました。

次のステップでは「CSR検定3級」を受検しています。CSRの基礎が網羅されているこの検定は、広く社会人向けに構成されており、当社CSRの理解を深めるためにも活用しています。2019年度の受検者はいませんでしたが、来年度は数名チャレンジする予定です。

合格者が受検者に向けて勉強会を開催したり、ステークホルダーの皆様とのお話のきっかけになるなど、社内外でのコミュニケーションの活性化にもつながっています。

社員合格率：38%

6名合格

社員合格率：63%

10名合格



北九州市環境首都検定とは

環境首都検定は、世界の環境首都を目指す北九州市の取り組みや魅力を再発見し、実践的な環境行動につながるきっかけづくりとして平成20年度から始めました。



※「北九州市役所」サイトより抜粋

CSR検定3級とは

CSRの基本知識を身に付けて頂き、CSR活動が企業価値を高めること、NPOとの協働の重要性、企業と社会が連携して社会的課題を解決する意味など、「CSRリテラシーの基本」を身につける。



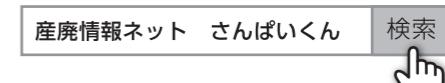
※「Sustainable Today」サイトより抜粋

「産廃情報ネット」での情報公開

透明性の高い事業運営を行うため、当社の廃棄物・リサイクル事業に関する最新の情報を「産廃情報ネット」で情報公開をしております。

このWebサイトでは、会社概要から保有している最新の許可情報、直近の収集運搬量や処分量の実績や施設の維持管理状況など、当社の廃棄物処理に関するあらゆる情報を掲載しています。

常に最新の状態を保つために、更新のタイミングや管理データ作成などのルールと管理担当を定めて運用しており、履行状況の確認も行っています。



当社情報公開ページは
こちらから



改善提案による職場環境形成

改善事例

現状

事務所内が乾燥して風邪やインフルエンザにかかるリスクがある

改善

事務所の広さに合った加湿器を購入



その他改善事項

- ・運搬車両用ポータブルナビゲーションを導入
- ・防寒性の高い作業着に変更
- ・トラックスケール導入
- ・ふるい選別機導入など

改善提案件数 11 件

マテリアル バランス



※1：エネルギー等起源の CO₂排出量を対象とし、「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度」にて公表されている情報で算定しております。
※2：リサイクル率=サーマルリサイクル量+マテリアルリサイクル量/総排出量

ばい煙計測結果

試料名	単位	計量結果			基準値
		測定年月日：	2019年10月21日	2020年4月22日	
ばいじん	g/ m ³	濃度	0.0070>	0.0075>	0.25
		O ₂ 換算濃度	0.0059>	0.0073>	
窒素酸化物	ppm	濃度	42	35	300
		O ₂ 換算濃度	31	34	
硫黄酸化物	m ³ /h	排出量	0.0017>	0.4>	0.46 (10月) 0.5 (4月)
		濃度	0.5>	0.0016	
塩化水素	mg/ m ³	濃度	10>	5.1	700
		O ₂ 換算濃度	9>	5.1	
水銀	μg/N m ³	濃度	1.0	0.5	50
		O ₂ 換算濃度	0.8	0.5	
一酸化炭素	ppm	濃度	261	—	—
		O ₂ 換算濃度	231	—	
排ガス性状	%	O ₂ 計濃度	9.7	11.8	—
	℃	温度	77	78	—
m/s	平均流速	4.8	7.3	—	—
	%	水分	8.1	24.8	—
m ³ /h	排ガス流量(温)	3,740	5,630	—	—
	m ³ /h	排ガス流量(乾)	3,440	4,230	—

環境測定 データ

Happy Action

アイドリング
ストップで CO₂・
燃費の削減に努める！



Happy Action

自宅の電灯を
LEDに変えて、
こまめに消す！



排ガス測定結果

試料採取日：2019年10月21日

試料名	単位	測定結果	基準値
ダイオキシン類	ng-TEQ/ m ³ N	0.087	10
硫黄酸化物	m ³ N/h	0.0017>	0.46
ばいじん	g/ m ³ N	0.0070>	0.25
塩化水素	mg/ m ³	10>	700
窒素酸化物	ppm	42	300

焼却灰・飛灰 測定結果

試料採取日：2019年10月21日

分折項目	測定結果		単位: ng-TEQ/ m ³
	焼却灰	飛灰	
PCDDs (ポリ塩化ジベンゾパラジオキシン)	0.000196	0.245960	
PCDFs (ポリ塩化ジベンゾフラン)	0.000833	0.041246	
Total (PCDDs+PCDFs)	0.001029	0.287206	
DL-PCBs (ダイオキシン類 PCB)	0.000263	0.004166	
Total ダイオキシン類	0.0013	0.29	
基準値	3 以下	3 以下	